

受講者

指導者

実施日

② 地震発生時対応マニュアル

S 最優先 — 日常の院内業務全般と、緊急時の安全確保に関わる

動画＋資料	0.5 時間
実務確認	—
合計	0.5 時間

1 動画を見る
動画 未作成

2 この資料で確認する
動画を見ながら書き込む

3 実務で受ける
社員が横について確認

施術中

- **ベッド施術中** — 患者はそのままの姿勢で待機。頭を守る。スタッフは落下物・窓際・棚から離れる。
- **鍼施術中**は鍼を抜かない。
- **電気治療中** — 揺れている間は触らない。

施術中のNG行動

- × 揺れている最中に鍼を抜く
- × 患者を動かす

施術中 — 揺れが収まったら

- 1 患者の状態確認
- 2 抜鍼(1本ずつゆっくり抜く)
- 3 電気治療器の電源オフ
- 4 周囲の安全確認(棚、ガラス)

トレーニング中

- すぐに器具から離れ、その場で頭を守る。
- バーベル・ケトルベルはその場に置く(落としてもOK)。
- 棚・窓際・レッドコードから離れる。

トレーニング中のNG行動

- × 器具を戻そうとする
- × 重りを支える
- × 無理に移動する

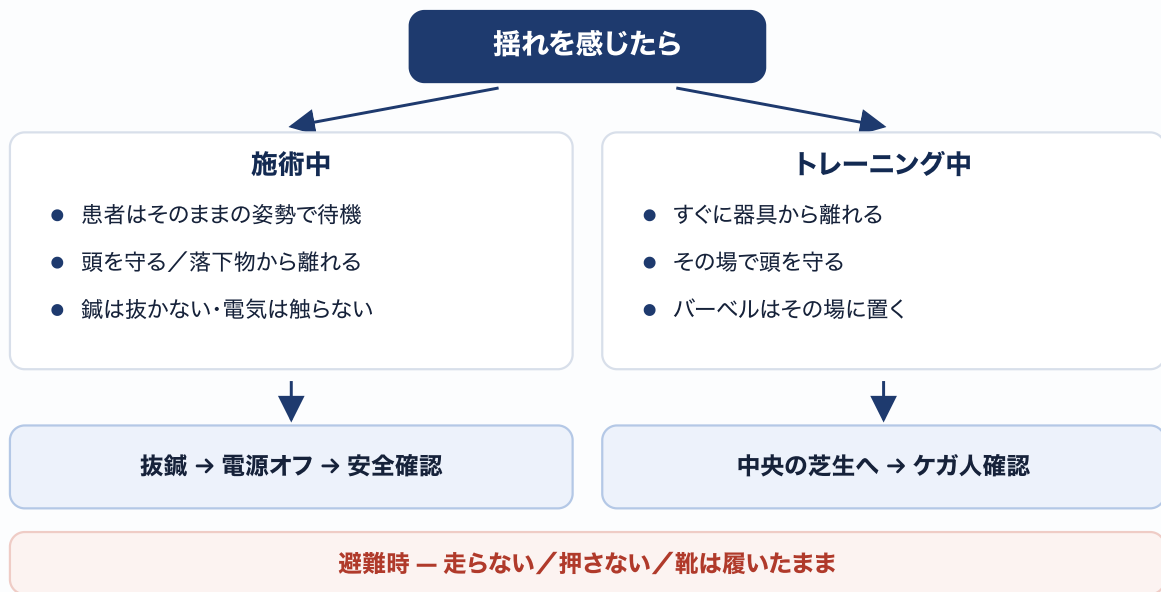
トレーニング中 — 揺れが収まったら

- 1 トレーニングエリア中央の芝生に移動
- 2 ケガ人の確認
- 3 器具の安全確認

避難時

- 走らない／押さない／靴は履いたまま

地震発生時の全体像



確認チェック

- ☐ 鍼施術中に地震が起きたときの対応を言える
- ☐ 施術中のNG行動を2つ挙げられる
- ☐ 揺れが収まった後の4手順を順番に言える
- ☐ トレーニング中の避難先(中央の芝生)を知っている
- ☐ 避難時の3原則を言える

気づいたこと・質問

実施日

年 月 日

受講者

指導者